

平成22年度福岡女子大学土曜公開講座

# 戦争と文学

日程：平成22年5月～平成23年2月の毎月第2土曜日  
※5月、8月、9月は第3土曜日に開催

時間：13:30～15:00（受付13:00～）

会場：福岡女子大学 附属図書館1階 視聴覚室

対象：高校生以上の男女

受講料：3,000円（全10回分） ※高校生、本学学生は無料



日程	テーマ	講師
5月15日	中世文学研究者の「戦争文学」	今井 明 福岡女子大学文学部教授
6月12日	『古事記』の叛乱物語と恋愛譚	月野 文子 福岡女子大学文学部教授
7月10日	描かれる「戦国」の変化	大久保 順子 福岡女子大学文学部准教授
8月21日	漱石と戦争	石井 和夫 福岡女子大学文学部教授
9月18日	ヴァイキングとアングロ・サクソン	村長 祥子 福岡女子大学文学部准教授
10月9日	詩人バイロンとナポレオン	田吹 長彦 福岡女子大学文学部教授
11月13日	近代の戦争と英詩	スコット・ピュー 福岡女子大学文学部教授
12月11日	『武器よさらば』における ヘミングウェイの戦争観について	馬場 弘利 福岡女子大学文学部教授
1月 8日	第二次世界大戦とアメリカ小説	渡邊 真理子 西九州大学准教授
2月12日	戦争を語るなんて、できるの？ —ベトナム戦争以後の『戦争と文学』を考える—	田吹 香子 福岡女子大学非常勤講師

申し込み・問い合わせ先

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター

\*申し込み方法等、詳細は裏面をご覧ください\*



The pen is mightier than the sword.

5/15

**中世文学研究者の「戦争文学」 今井明**

「戦争」を生き延び、第二次世界大戦敗戦後「研究者」となった日本の青年たちは、「中世文学」にどのように立ち向かったのか。精緻に、また静かに展開されるロゴス(論理)の世界を支える、彼らのパトス(感情)に触れたい。

6/12

**『古事記』の叛乱物語と恋愛譚 月野文子**

『古事記』中の代表的な叛乱物語といえるサホビコの反逆物語もハヤブサワケのそれも、恋愛譚が絡められて構成されている。これらの物語を、皇位継承にかかわる歴史的事実などと照合させながら、反逆物語における恋愛譚の意味を探っていく。

7/10

**描かれる「戦国」の変化 大久保順子**

日本の「戦国時代」を描く作品の多くは江戸時代に発生し、「武士」の役割や社会の変質とも関わりつつ、近現代に至るまで変化していきます。「歴史」以上に後世に影響を与えてしまう「文学」の働きについて考えます。

8/21

**漱石と戦争 石井和夫**

漱石は兵役を免れるため北海道に戸籍を移した体験を「送籍といふ男」と「吾輩は猫である」の中で自嘲し、丸谷オーは「徴兵忌避者としての漱石」という批評を書いた。印象を排して、漱石全集の記述に即して、そこから窺われる漱石の戦争観を講ずる。

**ヴァイキングとアングロ・サクソン 村長祥子**

8世紀以降、ヴァイキングと呼ばれる北方ゲルマン人がイングランドを襲うようになります。この海の猛者の脅威にさらされたアングロ・サクソン人の姿を当時の年代記、聖人伝や英雄詩などを通して紹介します。

9/18

**詩人バイロンとナポレオン 田吹長彦**

ナポレオン戦争は1815年6月18日のワーテルローの戦いにおけるナポレオンの敗北で終結した。その十ヵ月半後、イギリス・ロマン派詩人バイロンはヨーロッパ旅行の途次、戦場に立った。活字と映像で壮絶な人間世界の断面を探る。

10/9

**近代の戦争と英詩 スコット・ピュー**

戦争の脅威ほど詩の題材としてふさわしくないものはあるだろうか。西洋では、19世紀から20世紀になって、ステューブ・クレーン、W.B.イェイツなどの詩人が現れ、従来とは異なった視点から戦争を描いた。これらの詩人の作品を紹介する。

11/13

**『武器よさらば』におけるヘミングウェイの戦争観について 馬場弘利**

アメリカの大きな戦争は南北戦争、第1次、第2次大戦、ベトナム戦争であるが、講座では第1次大戦を題材にしたヘミングウェイの戦争観を明らかにしたい。他の戦争小説との比較も試み、アメリカ作家の戦争観の変化も考察する。

**第二次世界大戦とアメリカ小説 渡邊真理子**

アメリカ文学は第二次世界大戦をどのように表象しているのでしょうか。今回の講座では、カート・ヴォネガット・ジュニアの小説『スローターハウス5』(1969年)を中心に、「戦争を語る」ことの難しさについてお話いたします。

**戦争を語るなんて、できるの?—ベトナム戦争以後の『戦争と文学』を考える— 田吹香子**

戦争文学＝戦争を語る。では、どうやって語るの?語るべきものは何?ベトナム戦争を体験した作家ティム・オブライエンの作品に、新しくもはかない戦争文学の姿を見ていきます。

**＊受講方法＊**

■ハガキ、FAX、E-mailにて、受講講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、下記へお申し込み下さい。お電話も受け付けます。

■申込者は全員受講できますので、受講票の発送はいたしません。男女年齢問わず受講可能です。席に余裕がある場合は、講座最終日2/12まで申し込みを受け付けます。(途中からの参加も大歓迎です。)

■台風などの悪天候等で、講座の日時・講師が変更になる場合があります。詳細はセンターまでお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

※受講料は初回受講時に、受付で徴収させていただきます。

**＊申し込み・問い合わせ先＊**

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 担当堤  
〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728(直通)

TEL: 092-661-2411/FAX: 092-661-2415(代表)

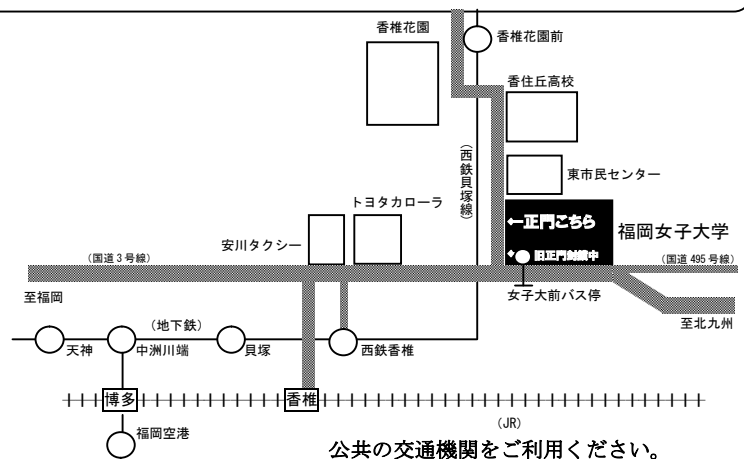
E-mail: rcle@fwu.ac.jp メールQRコード→

URL: http://www.fwu.ac.jp/rcle/

**※お知らせ**

■乳幼児と共に参加の方は本センター職員までお問い合わせ下さい。近隣の一時託児所の情報を提供いたします。

■福岡女子大学では、学外への本学教員の講師派遣の際の情報提供を目的とした「女性生涯学習研究センター人材バンク」を開設いたしました。リストなどの詳しい情報はホームページをご覧ください。



公共の交通機関をご利用ください。

○JR香椎駅から徒歩約15分

○西鉄香椎駅から徒歩約12分 香椎花園駅から徒歩約10分

○西鉄バス「女子大前」下車(系統:21、21A、23、26、26A)

ご提供いただいた個人情報につきましては、公開講座等の実施・運営、本センターからの公開講座等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。